

Tuned by T-LOOP

株式会社 国立 ティーループ事業部

TEL.03-3802-8071

URL <http://www.kunitachi.co.jp/t-loop/>

代表者: 代表取締役 関根 國哲

所在地: 〒116-0003 荒川区南千住6-18-3

資本金: 1,000万円

従業員: 2人

創業年: 昭和33年

業種: 電気機械器具販売業

事業内容: 音がはっきり聴こえるスピーカーシステム・音響機器の販売周辺機器開発、電線卸売

関根 國哲
代表取締役

コトづくり事業への新展開

昭和33年に国立電線として創業。長年、ワイヤハーネス（組み電線）や電設資材など卸売りを主体にしていた。3代目で楽器演奏も嗜む現・代表取締役の関根國哲氏が経営者研修会で知ったスピーカーの魅力に開眼し、音響機器も事業の柱とする多角化路線に転換した。スピーカーの製品（ハード）の代理店販売にとどまらず、自らシステム（ソフト）を開発し、平成21年からは自社ブランド「T-LOOP（ティーループ）」のスピーカーシステムを柱に据える事業体制を整えて、市場規模の大きいオーディオ分野で飛躍を期している。

主力は、立体音が聴こえるスピーカーシステム

新たな事業展開の戦略商品は、タイムドメイン技術を用いた音はっきり聴こえるスピーカーのチューニングブランド「Tuned by T-LOOP」だ。お茶の間にある薄型テレビやパソコン、CD/DVD、スマホなどのヘッドフォンジャックにプラグを接続するだけで、臨場感あふれる自然で立体的な音やはっきりした声が聴こえるようになる。はっきり聴こえる音の秘密は、タイムドメイン理論の理想を追求した独自のチューニングを施しているため。この独創技術によって、5.1chサラウンドよりもストレスの少ない収録現場に近い自然な立体音空間が広がる。ドラマやニュース、英単語の発音が明確に聴こえ、音楽番組やオーケストラ演奏の小さい音・細かい音までも聴こえてくる。その真骨頂は、クリアで繊細な低音によって伝わる余韻や空気感、そして圧倒的な情報量に浸って音空間を楽しむことができる点にある。

「Tuned by T-LOOP」は、現在、5機種を商品化している。インテリアとしても最適で、プライベートルーム、リビングルーム、ホームシアター、ロビー、店内、車内、CD/ビデオ編集モニター用などに適したシステム・機種を展開している。形状は、いずれも円柱型や卵型をしており、近郊の町工場と連携し、部品一つ一つを丁寧に造り込む受注生産方式をとっている。タイムドメインスピーカーの専門店として全国一の品揃えを誇り、本社内には誰でも利用でき

る「T-LOOP 試聴室」（03-3802-8071）を常設して、鮮烈な立体音を体験できるようにしている。全国各地から試聴に訪れるお客様が増えている。



コンセプトの映像

ステップアップの段階へ

「T-Loop」事業はこれからが本格的な展開期に入る。技術・製品面では、タイムドメイン理論を活用した自社ブランドシステムを充実し、室内の音響、インテリアを考慮した音空間を創造するコーディネート業務へと領域を拡大し、インバウンドにも対応する予定。MACCの活動では、あすめし会に参加し、メンバーである（株）日興エポナイト製造所、（有）中央バフ製作所の3社でのコラボレーションで製品化した「エポナイトインシュレーター」の経験をもとに、他の地域企業との連携も目指す。ホルン演奏が趣味の関根社長は、「オーディオ市場は幅広く、奥深い。良質の音を求めるユーザーの声に応えられる技術力をつけ、ものづくりと“コト”づくりで感動を届けたい」と事業展開に弾みをつける構え。



インシュレーター

デジタルオーディオシステムの音の世界を演出



常識を覆す新しいスピーカーシステム技術を用い、オリジナル商品開発を含めデジタルオーディオシステム開発を推進中。「従来の音を臨場感あふれる自然な立体音空間に変える」タイムドメイン技術に基づき、立体音空間を演出する“音のプロ”体制を目指す。最先端のPCオーディオやハイレゾ音源からテレビ、CD、アナログレコードまで、音の世界を楽しめるシステムを提供し、音空間をデザインするコーディネータ業務に職人の技を発揮する。